

れふあれんす

2014. 10. 30
佐沼高校 図書館発行
文責・学校司書 二ノ神

〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字末広 1

読書の秋です！！

暑かった夏も過ぎ、さわやかな秋の空気に包まれるようになりました。「芸術の秋」「スポーツの秋」

「食欲の秋」・・・そして「**読書の秋**」です。今週初めから秋の読書週間が始まりました。こ

れからの秋の夜長、じっくりと本に向き合うのにもいい季節ですよ。

今週から1、2学年では朝の読書が、そして今日は2学年でLHR読書会があります。普段、自分では手にとらないようなテキストでも、クラスみんなが同じ本を読んで、感想を述べ合い、互いの意見を交換してそれぞれの考えを理解し合うのはとても意義のあることです。何よりも自分の意見を相手に伝えたり、相手の意見をきちんと聞くという行為そのものが貴重な経験になります。

それぞれ良い話し合いが展開される事を祈ります。

「読書週間」マークの由来

その昔、ギリシャ神話の世界で「ふくろう」は、学問・技芸・知恵を司る美貌の女神アテナの使者であり、また、代表的なポリスで文化の中心地アテナイ(アテネ)の聖鳥でもありました。

古代のギリシャ人たちは、賢そうな丸い目に大きなメガネをかけた、すまし顔の「ふくろう」を知恵の象徴として大切にしていたといいます。

森の奥深く、静かに瞑想にふけるこの「ふくろう」の姿こそ、読書週間のシンボルマークとしてもっともふさわしいものと考え、読進協では長い間使用してきました。

(参考：社団法人読書推進運動協議会)

図書委員読書会終わる！！

10月10日(金)の7校時、第2回図書委員読書会が行われました。今回は3年生から引き継いだ2年生の企画係が中心になって運営する読書会でした。テキストはドイツの『赤毛連盟』です。

(あらすじ) ある秋の日、赤い髪をしたウィルスンという男が、不思議な体験についての相談をしに、ホームズのもとを訪れた。男の名はウィルスン。経営する質屋の番頭の勧めで、新聞広告に載っていた「赤毛連盟」という組織に入会した。入会の条件は、赤毛でロンドン在住の健康な成人男性であること。そして、入会したら簡単な仕事をするだけで、高額な給料がもらえるというのが・・・。

映画やドラマで話題のシャーロック・ホームズ。図書委員の中でも、はじめて読んだという人もいましたが、ホームズの観察力と推理の道筋を、十分に楽しんでもらえたようです。新体制の企画係がグループ討議でも進行役をつとめて、会を盛り上げようと頑張りました。



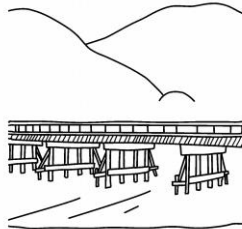
話し終わった途端にホームズたちに笑われた
ウィルスンはどう感じたろう？

修学旅行コーナー設置しました

2学年では修学旅行の自主研修の計画づくりが始まりました。
今年も、おなじみ「京都」コーナーが登場です。

…… おもな展示図書 ……

『京都修学旅行ハンドブック』『京都 地理・地名・地図の謎』『京都ご利益めぐり』『京都読書さんぽ』『知識ゼロからの京都の神社入門』『京都のこころ 冬 京都四季めぐり』『歴史地図 本 知って訪ねる京都』『京都・お守り手帖』『本屋の窓からのぞいた京都』 など



後期図書委員会の役員です

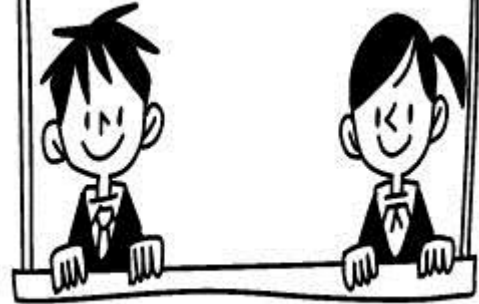
委員長 鹿野純菜（2-2）

副委員長 上野百香（2-2）

三神颯希（1-4）

書記 渡辺有香（2-6）

唐澤秋穂（1-4）



読書週間企画・図書委員が薦める本（3年生編）

図書委員さんが、文化祭のときに紹介したおすすめ本を掲載します。

『ひゃくはち』 早見和真 著 913.6 ハ
この夏に体験した感動をもう一度味わうこと
のできる一冊です。 (3-1)

『カラフル』 森絵都 著 913.6 ㊦
ただいま、サヨナラした世界。生前の罪で輪廻のサイ
クルから外された僕は…。 (3-1)

『不思議の国のアリス』 ルイス・キャロル著 933 キ
話すうさぎを追いかけて穴に落ちたアリスの
不思議な冒険の物語。 (3-2)

『重カピエロ』 伊坂幸太郎 著 913.6 1
仙台を舞台に描かれる、ミステリーでサスペン
スな物語。 (3-2)

『失はれる物語』 乙一著 913.6 オ
事故で体の不自由な主人公が、自分の存在が妻
の障害になると考え…。 (3-3)

『SPEC』 豊田美加 著
警視庁公安部公安第五課未詳事件特別対策係
事件簿。主役の絡みがバカうま。 (3-3)

『オー!ファーザー』 伊坂幸太郎著 913.6 1
映画になりましたが、まずは本から。高校生の
由紀夫には4人の父親? (3-4)

『レインツリーの国』 有川浩著 913.6 ア
きっかけは忘れられない本。そこから始まった
メールの交換はやがて…。 (3-4)

『少女』 湊かなえ 著 913.6 ミ
転入生の話から、二人の少女は人の死ぬ瞬間を
見たいと考えて…。 (3-5)

『ようちゃんの夜』 前川梓 著 913.6 マ
痛いけど優しい、可愛いけど怖い。ようちゃ
んと私の日常の物語。 (3-5)

『恥知らずのパープルハイズ』 上遠野浩平 著
第五部完結の半年後。裏切り者フーゴの生き
ざまを追うアガーストリー。 (3-6)

『アンジュール』 ガリエル・ハンソン著 726 バ
文字のない絵本。シンプルな木炭デッサン
が読者をひきつけます。 (3-6)